

ステークホルダーとの関係

企業は社会的な存在であり、社会からの信頼なくして事業活動を営むことはできません。それにはステークホルダーとのコミュニケーションが何より重要であると認識し、より良いパートナーシップの構築に努めています。

信頼される企業を目指して

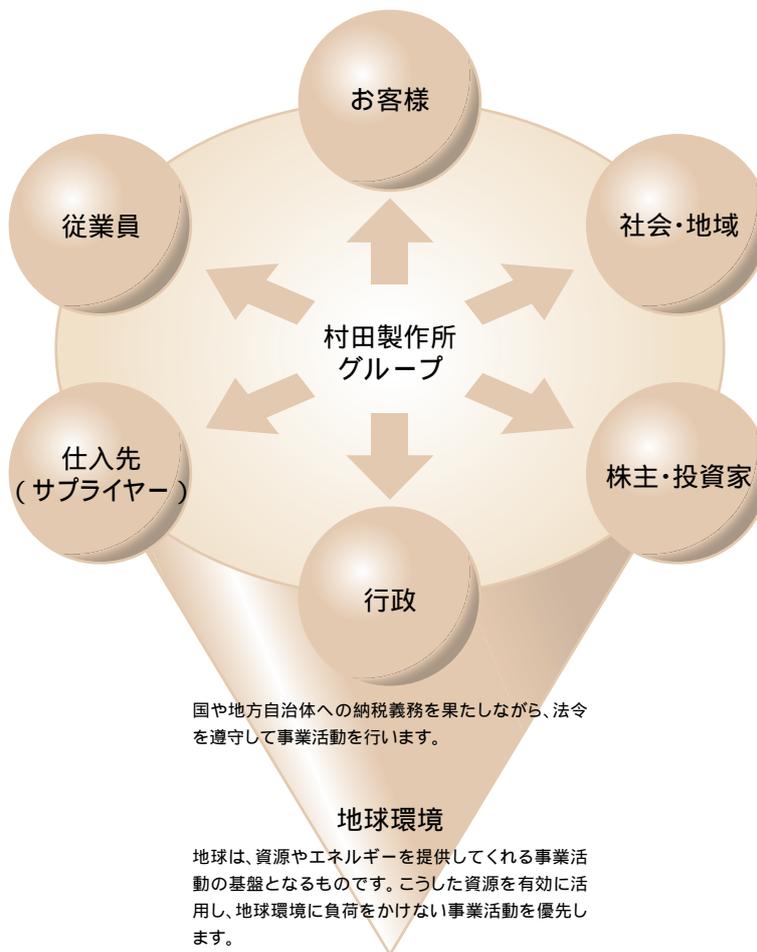
ムラタは、さまざまなステークホルダーとかわりながら事業活動を営んでいます。ムラタのステークホルダーは、お客様をはじめ、株主・投資家、従業員、仕入先(サプライヤー)の方々、行政や地域社会の方々など、多岐にわたります。企業は利益を追求するだけでなく、社会に大きな影響を与えているとムラタは考えています。また、その社

会から信頼されなければ事業活動は成り立ちません。そのためには、ステークホルダーの声に真摯に耳を傾け、要望に応えていくことが課題だと考えています。「自分たちが果たすべき役割は何か」「そのためにはどのような問題があり、それに向けてどのような目標を掲げ、取り組むべきか」などについてコミュニケーションを重ね、信頼される企業となることを目指しています。

お客様に満足いただける高品質な製品、優れたサービスを提供します。また、製品の安全性など、適切な情報開示にも努めます。

快適で働きやすい職場づくりを目指し、雇用の機会均等や安全衛生の確保、個を尊重した人材育成などに取り組めます。

相互の信頼関係を築き、ともに繁栄できる取引関係を目指しています。また、倫理・法令を遵守し、適正な商取引を行います。



国や地方自治体への納税義務を果たしながら、法令を遵守して事業活動を行います。

地球は、資源やエネルギーを提供してくれる事業活動の基盤となるものです。こうした資源を有効に活用し、地球環境に負荷をかけない事業活動を優先します。

社会・地域とのコミュニケーションを大切にしながら、地域社会活動や学術支援活動などを通じ、より良い社会づくりに貢献します。

企業価値を高め、安定した配当を行うことを基本とし、適時・適切な情報開示に努めます。